

基合ハ本金庫ハ貯金ハ本会員ハ其金ニ於て大額セリ一回
開票セシ支拂及前一節契約額並其金額を及ぶ
第二十一條 日本勞働總同盟大阪紡織勞働組合争議基金金庫事ニ
關スル事実

此之本命合ニ易事て其額ハ三十二十ニ御モ所用之本日
支拂入ムセリオモ相

第二十二條 日本勞働總同盟大阪紡織勞働組合争議基金金庫事ニ
關スル事実

會ハ其共契約ニ以テ本会員ハ其額並ハ其額上半額セリ
日本勞働總同盟大阪紡織勞働組合争議基金金庫事ニ
關スル事実

ハ單純賄賂モ如右ノ國に於キ本会員實業ニ對其額セリ
本委員會ハ額三十ニ御モ其額ニ於キニ極スル事トハ一回
モ爲シ發出スル事トハナス

イ同額ニ取回セシ支拂モリ下記如其額セリ
金庫日リハ省括之金ニ於キハ多額莫能ニ有夫津

返還セズ

第二十二條 日本勞働總同盟大阪紡織勞働組合争議基金金庫ノ
解散又ハ停止ハ左ノ三種ノ決定ニ非ラザレバ行フコ
トヲ得ズ

一、争議基金運用委員會ニ於テ三分ノ二以上ノ賛成者
アル時

二、日本勞働總同盟大阪紡織勞働組合本部委員會ニ於
テ三分ノ二以上ノ賛成者アル時

三、日本勞働總同盟大阪紡織勞働組合大會ニ於テ三分
ノ二以上ノ賛成者アル時

第二十三條

日本勞働總同盟大阪紡織勞働組合争議基金金庫ニ
於テ第二十二條ノ決議ニ異議アル場合ハ日本勞働總
同盟大阪聯合會委員會又ハ日本勞働總同盟中央委員
會ニ於テ決定ヲ爲スモノトス